平成27年度 本巣ブロック中学校夏季総合体育大会 バスケットボール競技 要項

1. 目的 本巣ブロックの中学校のバスケットボールの技能を高め、バスケットボールを通して、

精神面の陶冶と社会性の育成をはかる。

2. 主催 本巣ブロック中学校体育連盟

3. 期日 平成 2 7年 7月 1 1日 (土) 7月 1 2日 (日)

4. 会場 瑞穂市立巣南中学校 体育館

5. 大会役員 部長 松野正範 (巣南中)

救護

真正中 後藤智憲 丸毛理江 豊田有美 髙橋誠 神保禎夫 田中学 野村哲也

北方中 浅野将志 常川智子 田代高之 松下弘太郎 三潟長裕 山本徳睦

穂積中 梅田隆仁 小嶋希実 河合さなえ 佐藤友亮 松野瑞穂 **穂積北中** 所哲義 櫟山由希子 今津真美 西村俊輔 松野良紀

巣南中 飯沼裕貴 安藤正博 伊藤理恵 早矢仕直樹 池上健一 矢野幸子 瀬古正 若園紗矢香

審判 日本公認審判員、岐阜県公認審判員又は、それに準ずる審判員

6. 競技規則 2013日本バスケットボール競技規則に準ずる。

2日目:正式タイム

・1チームの選手はユニフォーム着用選手とする。

競技時間はローカルルールで8分クオーター制で行う。(8-2-8-10-8-2-8)

1日目:第1~3Qはランニングタイム(ファウル・フリースロー・タイムアウト・メンバーチェンジのみ止める。)

4Q残り2分から正式タイム(シュート後もタイムを止める)。

・延長戦は2分休んで3分間行う。第2延長まで行う。

7. 試合形式 予選2ブロックのリーグ戦を行い、各ブロック上位2チームの4チームにて決勝トーナメント戦を行う。

・勝ち数が同数のチームが2チームある場合は、直接対決の結果によって順位を決める。

・勝ち数が同数のチームが3チームある場合は、該当3チームの得失点差(総得点-総失点)によって順位を決める。

(2日間とも、定刻スタート、遅れたら試合間を10分あける。)

・得失点によっても決まらない場合は得点率(総得点÷総失点)によって順位を決める。

8. 組み合わせ 平成27年6月11日(木)監督者会議で決定

9. 審判 部顧問および、日本・岐阜県バスケットボール協会審判員に依頼

10. 表彰 男女各3位(4チーム)まで賞状。1位に優勝旗、2位に準優勝楯。

優秀選手を男女各5名選出する。(1位:2名、2位~3位:各校1名)

11. 申し込み 当日の朝、受付係に申し込む。

12. 参加費 1チーム2,000円(事前に男女毎に各学校の中体連理事に支払う。当日支払う必要無)

13. 注意事項 ①ペットボトルは原則禁止。水筒またはペットボトルクーラーを使用する。

②フロアーには水の入ったバケツを持ち込まない。(倒す危険があるので)

③熱中症対策として多めの水分を持参させ、控室は顧問か保護者が選手の姿の見届る。

④保護者や地域の方に、たばこや缶、ゴミを持ち帰るようにお伝えする。

⑤保護者や地域の方に、駐車場が少ないので乗り合わせの協力をお伝えする。

⑥会場校をきれいに使うこと、きれいにしてから帰ることを徹底する。

(ア)オフィシャルはモップ係を必ず2名出す。(※夏季大会の為汗拭き用の雑巾を2枚用意)

⑧氏名や身長などの個人情報が、報道やWeb上に掲載されてもよいかを、本人と保護者に確認する。 同意が得られない場合は登録用紙の背番号に×をうつ。

⑨本巣ブロックに限り、ベンチに複数のコーチやユニフォームがない生徒が入ることを認める。

⑩試合は3年生に限り、登録選手15名以外の生徒の出場を認める。

⑪審判に対しては、指導者も保護者も敬意をもつ。間違っても暴言を言わない。

(12)その他

・控え室(更衣室)は、男子:2F卓球場、女子:2F卓球場の奥

・フロアーに飲料水以外の飲食物は持ち込まない。フロアー以外ではボールを扱わない。

⑬顧問、社会人指導者の服装はスラックスまたはそれに準ずる服装とする。 短パンは認め

・スーパーの袋などで下靴は各自で管理する。トイレではスリッパに履き替える。

・スーハーの表なとで下れは各自で管理する。下イレではスリットに履さ替える。

14. ベンチ等・対戦表の左のチームがオフィシャル席に向かって右のヘンチで、淡色(白)のユニフォームを原則とする。

15. 昨年度の男子 優勝真正中学校準優勝北方中学校結果女子 優勝真正中学校準優勝穂積中学校

優勝旗と準優勝盾を、第1日目に会場へ持ってくる。(開会式で返還)

16. 諸連絡 ①2日目に残れないチームも2日目の大会運営をお願いします。

②駐車場は、後日巣南中学校より案内して頂きます。